

平成13年1月14日 小室哲哉さん来校

2月 4日「届け世界へ！神戸、感謝の万人コンサート」

2001年、年が明けてすぐ、学校に連絡がありました。阪神淡路大震災復興感謝コンサートがワールド記念ホールで開催されるので、全校生、出演しないかという内容でした。ただ、依頼はこれだけではなく、プロデュースをする小室哲哉さんが作った「YOU ARE THE ONE」という曲を歌い、小室哲哉さんが摩耶小学校に来校して、直接指導をしたいという内容もありました。

これを受けて、教職員一同、驚きました。何しろ、小室哲哉さんは当時、大変な人気だったため、本人が摩耶小学校に来校して指導して下さるということ自体、信じられない話だったからです。

なぜ、摩耶に来校することになったのかということ、阪神淡路大震災の時、小室哲哉さんが神戸市の学校にCDデッキを寄贈して下さったことがきっかけでした。震災から6年たったその当時、小室さんからのCDデッキをきちんと保管して使用していた摩耶小学校に来校するということになったのです。

有名人の来校ということで、詳しいことを知っているのは教職員のみ、子供たちはふだんはお休みの日曜日、昼からの登校となりました。混乱を避けるため、子供たちや保護者には、何も知らせない状態での登校となりました。

2001年1月14日(日)、13時より全校生が体育館で、小室哲哉さんの指導を受けることになりました。この年の始業式9日(火)には、各クラスに「YOU ARE THE ONE」のテープを配付、10日、11日、12日には、学年ごとの練習、また、1時間の全校生練習を行い、この日までには、歌を歌えるようになっていたと思います。子供たちには、復興感謝コンサートに出演することのみを伝えていました。

当日、当時の校長先生が小室哲哉さんを紹介したときのことは、よく覚えていませんが、体育館には驚きの声と、大きな拍手が起こったのではと思います。体育館の中央にピアノ、児童椅子・パイプ椅子に座った子供たちが周りを囲みました。当時の音楽の先生がピアノ伴奏をしたと思いますが、ときには小室さんもピアノを弾きながら、熱のこもった指導だったと思います。あっという間に時間が過ぎてゆきました。

練習が終わると、小室さんは職員室に来られました。あいさつしていただいただけでなく、教職員と握手していただき、職員室で記念撮影を行いました。その写真は、今でも残っています。「YOU ARE THE ONE」はとっても難しい歌でしたが、その後、2月4日のコンサートに向けて、練習していくこととなりました。

その後、コンサートに向けて、音楽の時間、朝の会の時間等で練習を重ねました。「YOU ARE THE ONE」という曲は、阪神淡路大震災の被災者に音楽を届けたいと、小室哲哉さんが企画し、作った曲です。歌っているグループ名は、「TK presents こねっと」です。当時小室ファミリーと呼ばれていたメンバー、安室奈美恵さん、華原朋美さん、観月ありささん、ダウントウの浜田雅功さんなど、たくさんの方々が、小室さんに賛同し、歌唱に加わっています。転調が多く、音域も広いため、子供たちが歌

うには非常に難しい曲でしたが、小室さん直々の指導もあってか、低学年の子供たちもよく歌っていました。

2月4日は、ワールド記念ホールでコンサートが行われました。全校生が招待され、バスで会場まで行きました。当時の新聞から引用します。

「ワールド記念ホールで四日、『届け、世界へ!神戸、感謝の一万人数コンサートが開かれた。同市などが取り組む阪神淡路大震災の復興記念事業の一環で、ミュージシャンの小室哲哉さんが総合プロデューサーを務めた。歌手らと会場を埋めた約六千人の来場者が合唱し、震災時に寄せられた支援に関する歌声を響かせた。準備に携わった人も含めて一万人がかかわった同コンサートには、趣旨に賛同した、約二十人のミュージシャンが次々と登場。合唱では被災地児童を代表して神戸市立摩耶小学校六年の(代表児童名)が、『元気づけてくれた多くの人たちにありがとうという気持ちを伝えるため、大きな声で心をこめて歌います。』と宣言。全員で感謝の思いを託して小室さん作曲の『YOU ARE THE ONE』を歌った。」

コンサートは、長時間にわたりましたが、ふだんはテレビでしか見られない有名人も登場し、子供たちは楽しく過ごせたのではと思います。

小室哲哉さん来校、コンサート出演は、摩耶小学校の歴史の1ページを飾る大きな出来事だったのではと、振り返ってみて、思います。当時の子供たちにとって、よい思い出となったのではと思います。



2月 4日「届け世界へ!神戸、感謝の一万人数コンサート」の様子